



オーストラリア研究 50 年の追手門学院大学 学生と元駐日オーストラリア大使との交流会を開催

オーストラリア研究 50 年の歴史がある追手門学院大学（大阪府茨木市、学長：川原俊明）は、5 月 10 日、元駐日オーストラリア大使で豪日交流基金理事長のマレー・マクレーン氏を招いて大学生らとの交流会を開催します。

当日は、オーストラリアからの留学生、オーストラリアへの留学を考えている学生らがマクレーン氏を迎え、オーストラリア談義に花を咲かせます。2007 年に本学附属図書館 3 階に開設した全国唯一のオーストラリア専門の図書室であるオーストラリア・ライブラリーは、マクレーン氏が駐日大使時代に本学への開設を後押しした経緯もあり、見学会も開催します。

追手門学院大学は開学の翌年の 1967 年にオーストラリア研究を専門とする日本初の研究機関を設置して以来、50 年に渡ってオーストラリア研究を続けており、その伝統は今もオーストラリア・アジア研究所に受け継がれています。また本学における重要な留学先の一つにもなっています。学生と元大使との交流をぜひ取材くださいますようお願いいたします。

【ポイント】

○元駐日オーストラリア大使と留学生・大学生との交流会

○追手門学院大学はオーストラリア研究 50 年。「オーストラリア・アジア研究所」へ発展

○全国唯一のオーストラリアに特化したオーストラリア・ライブラリー、蔵書数は 15,661 冊

記

1. 日 時：2017 年 5 月 10 日（水） 11 時 00 分～12 時

2. 会 場：追手門学院大学附属図書館 3 階
オーストラリア・ライブラリー

※取材の際は、1 号館 2 階広報課へお越しください。ご案内します。



オーストラリア・ライブラリー

3. 出席者：

オーストラリア側：マレー・マクレーン（豪日交流基金理事長、元駐日オーストラリア大使）
リーザ・ワッツ（豪日交流基金マネージャー）
古原郁子（オーストラリア大使館 広報文化部 プロジェクトオフィサー）

追手門学院大学側：川原俊明（理事長・学長）、高尾典史（専務理事）、真銅正宏（副学長）
オーストラリア・アジア研究所教員、留学生 2 名、学生 2 名

4. 内 容：モーニングティーを交えた留学生・学生・教員との交流、オーストラリア・ライブラリーの見学。

この資料の配付先：北摂記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立